



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月11日

上場会社名 WASHハウス株式会社

上場取引所

東・福

コード番号 6537

URL <http://www.wash-house.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 康孝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 経理部長 (氏名) 永澤 秋二 (TEL) (0985) 78-4001

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	1,927	31.0	11	—	9	—	5	—
2024年12月期第3四半期	1,471	5.8	△26	—	△24	—	△0	—

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 0百万円(△87.0%) 2024年12月期第3四半期 3百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	0.85	0.83
2024年12月期第3四半期	△0.03	—

(注) 2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	4,201	1,820	41.1
2024年12月期	4,083	1,820	42.3

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 1,727百万円 2024年12月期 1,725百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	3,292	58.0	189	748.8	178	615.3	90	190.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	6,925,400株	2024年12月期	6,925,400株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	33株	2024年12月期	33株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	6,925,367株	2024年12月期 3 Q	6,925,367株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、経済活動の正常化が進む中、景気は緩やかに持ち直す動きが見られる一方で、各国の政策を巡る不確実性など、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、必ず待ち時間が発生するというセルフランドリーの特徴を活かし、WASHハウスアプリ広告システムによる反応率の高い広告枠を提供するスポンサー広告事業の拡大推進や当社オリジナルの洗濯機・乾燥機の開発など「プラットフォームとしてのセルフランドリー事業」の強化を着実に進めております。また、日本国内のセルフランドリー店舗展開として、フランチャイズ（以下、「FC」という）オーナー様や新規出店用地の開発を行うほか、コンテナを活用した宿泊施設の開発・販売等に取り組んでおります。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,927百万円（前年同四半期比31.0%増）となり、営業利益は11百万円（前年同四半期は26百万円の営業損失）、経常利益は9百万円（前年同四半期は24百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5百万円（前年同四半期は0百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

なお、中間連結会計期間より、セグメント情報の記載をしております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」の「(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載しております。

①セルフランドリー事業

当第3四半期連結会計期間のセルフランドリー事業の売上高は1,534百万円（前年同四半期比4.3%増）、セグメント損失は7百万円（前年同四半期は26百万円のセグメント損失）となりました。

セルフランドリー事業における主要な部門別の業績は次のとおりであります。

a. FC部門

当第3四半期連結会計期間におけるFC店舗数の推移は以下のとおりであります。

新規出店数5店舗及びリニューアル14店舗を行ったことにより、売上高は232百万円（前年同四半期比53.1%増）となりました。

（単位：店舗）

エリア	2024年12月31日 現在のFC店舗数	期 中 増 減	2025年9月30日 現在のFC店舗数
関東エリア	20	△4	16
中部エリア	11	(注) △1	10
関西エリア	21	(注) △3	18
中国エリア	61	—	61
四国エリア	24	1	25
九州エリア	381	(注) △10	371
合 計	518	△17	501

(注) 当第3四半期連結累計期間において、中部エリアでは既存FC店舗のうち1店舗を直営店としたため、期中増減は1店舗の減少となっております。関西エリアでは既存FC店舗のうち1店舗を直営店とし、2店舗はオーナー様事情により退店となったため、期中増減は3店舗の減少となっております。九州エリアでは4店舗を新規出店しましたが、既存FC店舗のうち6店舗を直営店とし、10店舗はオーナー様事情により退店となり、既存直営店舗のうち2店舗をオーナー様に売却したため、期中増減は10店舗の減少となっております。

b. 店舗運営部門

当社はFC店舗、直営店舗に関わらず、すべてのセルフランドリー店舗を管理運営しております（全店舗一括管理運営方式）。

FC店舗につきまして、セルフランドリー店舗の管理を受託することによる受託管理料はストック収入を構成する要素となっております。以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,302百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。

②コンテナ事業

当社はコンテナハウスを利用したホテル等の施設販売や貸付およびその管理運営を受託しております。

以上により、当第3四半期連結会計期間のコンテナ事業の売上高は392百万円、セグメント利益は18百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ118百万円増加の4,201百万円となりました。これは主に、流動資産の棚卸資産が135百万円、固定資産のその他の有形固定資産が175百万円増加した一方で、流動資産の現金及び預金が102百万円、固定資産の建物が67百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ117百万円増加の2,380百万円となりました。これは主に、流動負債の短期借入金が300百万円、固定負債のその他固定負債が62百万円増加した一方で、流動負債の買掛金が49百万円、預り金が139百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ0百万円増加の1,820百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円を計上した一方で、為替換算調整勘定が4百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期通期の連結業績予想につきましては、2025年2月10日に公表いたしました予想値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	999	897
売掛金	162	160
営業貸付金	853	827
棚卸資産	139	274
その他	233	244
貸倒引当金	△22	△19
流動資産合計	2,367	2,385
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	562	494
土地	238	238
その他（純額）	349	525
有形固定資産合計	1,150	1,258
無形固定資産	133	112
投資その他の資産合計	431	445
固定資産合計	1,715	1,815
資産合計	4,083	4,201
負債の部		
流動負債		
買掛金	73	24
短期借入金	※ 500	※ 800
1年内返済予定の長期借入金	50	40
未払法人税等	21	7
預り金	366	226
賞与引当金	4	19
その他	198	186
流動負債合計	1,214	1,304
固定負債		
長期借入金	204	174
預り保証金	750	742
退職給付に係る負債	26	28
資産除去債務	40	41
その他	26	88
固定負債合計	1,048	1,075
負債合計	2,263	2,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	996	996
資本剰余金	628	628
利益剰余金	61	67
自己株式	△0	△0
株主資本合計	1,686	1,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	39	35
その他の包括利益累計額合計	39	35
新株予約権	3	3
非支配株主持分	90	89
純資産合計	1,820	1,820
負債純資産合計	4,083	4,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,471	1,927
売上原価	914	1,344
売上総利益	556	583
販売費及び一般管理費	582	572
営業利益又は営業損失(△)	△26	11
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
保険差益	—	3
その他	10	11
営業外収益合計	11	16
営業外費用		
支払利息	7	10
その他	1	7
営業外費用合計	8	17
経常利益又は経常損失(△)	△24	9
特別利益		
受取補償金	32	—
特別利益合計	32	—
特別損失		
固定資産除却損	3	—
特別損失合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	4	9
法人税、住民税及び事業税	8	7
法人税等調整額	△2	△5
法人税等合計	6	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1	7
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	2
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	5

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△1	7
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	5	△7
その他の包括利益合計	5	△7
四半期包括利益	3	0
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3	1
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 当座貸越

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行6行と当座貸越契約を締結しております。
これらの契約に基づく借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
当座貸越限度額	650百万円	850百万円
借入実行残高	500百万円	800百万円
差引額	150百万円	50百万円

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	119百万円	118百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	セルフ ランドリー事業	コンテナ事業	計		
売上高					
FC部門	151	—	151	—	151
店舗運営部門	1,306	—	1,306	—	1,306
コンテナ	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1,457	—	1,457	—	1,457
その他の収益(注) 3	13	—	13	—	13
外部顧客への売上高	1,471	—	1,471	—	1,471
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,471	—	1,471	—	1,471
セグメント利益	△26	—	△26	—	△26

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 その他の収益は、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入でありセルフランドリー事業の店舗運営部門に係る収益であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	セルフ ランドリー事業	コンテナ事業	計		
売上高					
FC部門	232	—	232	—	232
店舗運営部門	1,290	—	1,290	—	1,290
コンテナ	—	392	392	—	392
顧客との契約から生じる収益	1,522	392	1,914	—	1,914
その他の収益(注) 3	12	—	12	—	12
外部顧客への売上高	1,534	392	1,927	—	1,927
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,534	392	1,927	—	1,927
セグメント利益	△7	18	11	—	11

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 その他の収益は、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入でありセルフランドリー事業の店舗運営部門に係る収益であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは「セルフランドリー事業」を主要な事業としており、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、前連結会計年度末においてWASHハウスサステナブル株式会社を設立し連結子会社化したことに伴い、報告事業セグメントの見直しを行い、「セルフランドリー事業」と「コンテナ事業」を報告セグメントとして記載することといたしました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。